



水子貝塚展示館には6千年前の貝層のはぎとり  
 が展示されています。よく見ると、ななめこころの  
 もの層が重なっています。貝の種類やサイズ・変化、  
 土の混じる割合を調べると、周期がわかります。木  
 に年輪があるように貝がらには日輪とゆうものが  
 あり、一日に一本の成長線を残します。この日輪の  
 幅は季節によつてちがひ、冬は狭く、夏には幅広く  
 なります。顕微鏡で見ると貝が何層にも重なつてい  
 るのかわかるのです。土の層は貝をほつとほつとな  
 かつた季節にたまつたのです。

# 水子貝塚の貝

みずこかいづか かい

ヤマトシジミ・サルボウ・ハマグリ・マガキ



水子貝塚展示館（みずこかいづかてんじかん）の  
 はぎとりのかいそうだんめん

